

実証事業実施者

三菱化工機(株)・福岡市・九州大学・豊田通商(株) 共同研究体

実証フィールド

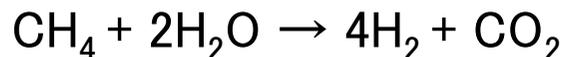
福岡市中部水処理センター

実証の概要

下水汚泥をメタン発酵して得られる下水道バイオガスから水素を製造するシステムを構築し、効率性、安定性等について実証

下水道バイオガス2,400m³/日 → 水素 3,300m³/日 (燃料電池車約65台分)

- ①膜分離装置によりCO₂を除去し、高濃度メタンガスを回収
- ②水蒸気とメタンの反応(水蒸気改質反応)により水素を製造



- ③吸着材でCO₂を吸着し、高純度水素を精製

